



令和2年7月1日  
市民総務部 政策課

～塩竈市市政80周年にむけて～

## 古関裕而が作曲した「塩竈市民歌」を再現

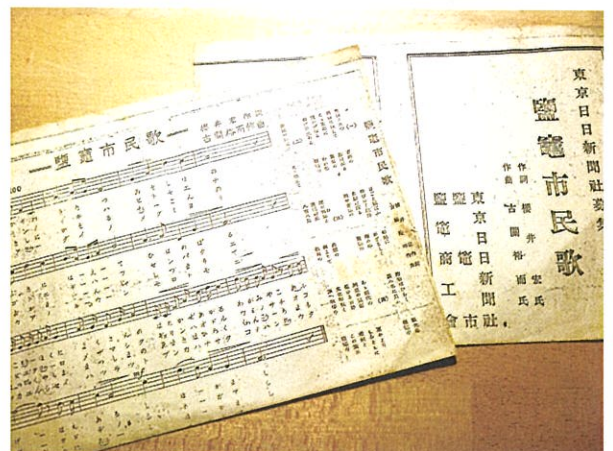
塩竈市が市制施行した昭和16年につくられた「塩竈市民歌」は、現在、NHKで放送されている連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルとして話題となっている、福島県出身の作曲家古関裕而（こせき ゆうじ）先生が作曲しています。

本市では、令和3年に市制施行80周年を迎えるにあたって、塩竈市誕生当時を知る方に、市民歌にまつわる体験談や当時の街の様子などインタビューするとともに、当時の楽譜を基に歌を再現し、動画資料として、市YouTubeチャンネル動画に掲載いたします。

1. 歌の収録日・場所 令和2年7月13日（月）14:30 ふれあいエスプ塩竈 2階
2. 歌唱・伴奏 リリーズコールのみなさん  
※当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から少人数で行います
3. 動画掲載日 令和2年7月29日（水）

\*撮影協力 リリーズコールのみなさん NPOみなとしほがま BAYWAVE

※歌の収録の際は、取材可能です。エスプが休館日となっているため、事前に下記の連絡先までご連絡ください。



昭和16年当時の東京日日新聞に掲載された記事より→